

連盟ニュース

No.322

神奈川 11

2011.11.8



『晩秋の輝き』志賀高原・木戸池にて 撮影：鳥越章夫(<http://tory.com/>)



神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 後藤 真一

振込先 郵便局 世界貿易センター内局 #00290-9-15228

他金融機関からは 029店 当座0015228

11月号(No.322) 目次

《会山行紹介》

藤沢山の会 自然保護部：丹沢 大山 クリーンハイク 2011 3

《報告》

全国救助隊交流集会参加報告 救助隊 海輪利昭 4

関東ブロック自然保護担当者交流集会に参加して 自然保護委員 伊藤美江子 5

ハイキングリーダー学校/世附権現山 横浜ハイキングクラブ 柘植野悦子 6

ハイキングリーダー学校実技：八ヶ岳・天狗岳 横浜こぶしの会、石渡智康 6

10月自然保護委員会報告10/31 みずなら山の会 関根さち子 7

10月事務局長会議議事録 8

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定 9

川崎労山、川崎HC、川崎柴笛、AC横浜、横浜HC、こぶし、藤沢山の会、相模AC、

みずなら、さがみ山友会、カモの会、雪童、やま++、山ブキ、おるた！ M&C

県連のスケジュール/全国会議行事予定 12

登山時報11月号紹介 12

ナマステメールVol. 40 11

※ 12月号予定記事

▽ 東日本大震災石巻復興支援ボランティア活動報告

▽ スノーシュー体験

▽ 自然再生シンポジウム報告

※事務局より

「月刊かながわスポーツ」を県連のHPに、UPしました。

IDとパスワードを設定していますので、事務局まで申し出下さい。

《会山行紹介》

藤沢山の会 自然保護部：丹沢 大山 クリーンハイク 2011

総合リーダー所感 太田 寿勝

一昨年、昨年と連続して雨のため中止となり、3年ぶりのクリーンハイクになりました。当日は心配した雨にも降られず、気持ちのよい秋空のもと、新旧会員39名がごみ拾いに汗を流しました。ごみの量は33kgでしたが、その殆どが古い缶やびんで最近捨てられたものではないようです。おそらく今年の台風12号、15号で表面の土が流されたため、顔を出したものと思われま

す。大山でのクリーンハイクは2005年から5回目になりますが、登山者のごみに関する意識は確実に向上しているように思います。年1回の会のクリーンハイクに新旧会員が力を合わせて取り組むことで会のまとまりがいつそう強まってゆくのではないのでしょうか。このような活動を長く続けられるような会でありたいと思います。参加されたみなさま、ご苦労様でした。

経過報告 角田 正夫

一昨年以来4回にわたって雨天中止のクリーンハイクでしたが、今年は台風による登山道の崩落もあってハラハラしましたが、予定通り実施できました。全コースを通して登山道のごみはトングが暇を持って余す状態でしたが、道を少し離れた斜面には場所にもよりますが、昔捨てられたと思われる缶やびんのかげら、発泡スチロールなどが残されている所がありました。下社までの谷筋に目立つ所がありました。下社から見晴台にかけては、人家が上に建つ急な斜面や登山道脇の施設の近くが比較的目立ちました。

美味しいトン汁での昼食の後、見晴台周辺のごみを収集しましたが、食事や休憩の場所ということもあって、周囲の斜面には缶をはじめ菓子や飴などの外装のセロハンがかなり目立ちました。

見晴台から日向薬師にかけては、登山道よりも林道に不法投棄と思われる大量の廃棄物がある所もあり、今まででも言われていることですが、登山者のマナーというよりも車利用の人や不法投棄をする人など山だけでなく自然一般を大事にするマナーが求められているようにも思いました。

参加した人達の積極的な行動で、古いびん、缶も多かったのですが、予想以上の回収ができたのではないかと思います。一見なさそうに見えるごみですが、捜してみると次々に見つかるもので、やはりクリーンハイクの意義は大きいのではと実感しました。また他のハイカーや登山者へのアピールということでは、秋深まる休日の山にしては思いのほか人が少ないように思いましたが、何人かの人から「ご苦労様」とか「大変ですね」など言葉あり、「山が好きです」という一点で出会った者同士が心を通わせる機会でもあるかもしれません。

なお今回のクリーンハイクが、参加された会員の方々と準備などにお力添えをいただいた自然保護部員、運営委員の方々など多くの会員の力によって運ばれたことに感謝します。燃せるごみ14kg、缶12kg、びん・ガラス6kg、その他のごみ1kgの合計33kgを集めました。ありがとうございました。

参加者数 男：21名、女：18名 合計：39名



全国救助隊交流集会参加報告

救助隊 海輪 利昭

開催月日 10月1日～2日
 開催場所 愛媛県大洲国立青少年交流の家
 主管県連 香川県勤労者山岳連盟

隔年で開催される全国救助隊交流集会に参加しました。

私にとっては一昨年の立山国立登山研修所に続き2度目の参加です。

今年も全国連盟役員を含めて70名の参加で盛況に開催され、各都府県連の救助隊活動の近況を知ることができました。概略を報告します。

◎10月1日

午後から交流の家（視聴覚室）において、開会の挨拶やオリエンテーリングに続き

1. 相澤病院救急センター救急救命統括医長・小山 徹氏講演
 今でこそ信州大学病院もヘリによる搬送患者を受け付けていますが、信州大学病院が受け付けをするまでは、相澤病院がヘリによる搬送患者の殆んどを受付していたものです。
 テーマは「山岳事故 救急医療現場から」で、最近の傾向についての統計数値に基づく説明から、具体的な13症例を挙げて説明をしていただきました。
 落石・滑落が3例、落雷での電撃症1例、疾病3例、低体温症3例と高地肺水腫3例です。
 高地肺水腫と聞いて3,000m程度の標高でも実際にあるのかと思いましたが、特に若年層に生じており（逆に熟年層には発症はない）死亡例があることを思うと、若年者の体調不良の訴えにも耳を傾けなければならないと思いました。
2. 栃木県連からの東日本大震災支援活動報告
 気仙沼市のレストラン駐車場に常設テントを設置させてもらい、道路の障害物の撤去に始まり被災住宅の片付け・泥出しや家財の運び出し、行方不明者の捜索、沈船の引き上げ等の活動報告がありました。
3. 兵庫県連から潤沢岳西稜での死亡事故と遺体発見までの捜索経過報告
 2009年12月30日に奥徳高岳ピストン山行の3名が遭難し、最終2010年9月4日に3人目の遺体が発見されるまで、13回の遭難対策会議と16回の捜索山行、延べ123名が捜索のために尽力していたもので、皆さんもご存知の門脇さん（神奈川県連では救助隊副隊長、教育部講師）が対策本部長を勤めていたものです。
 全員が死亡しており身につけていた装備、ザックの中身と発見場所が夫々異なっていることから、事故原因や経過は不明ですが、行方不明者の捜索が如何に多くの労力を要するものか実感させるものです。

◎10月2日

2日目は体育館の外壁に設置されたクライミングボードでのデモンストレーションです。

1. 全国連盟遭対部によるフリクションノットの滑り
 9月上旬に立山国立登山研修所で実施されたフリクションノットの滑りを実証するもので、立山では墜落率0.3、ダイナミックロープ8.5mmで2mの滑りが報告され、荷重35kgで墜落距離2m程、フリクションノットはブルージックとクレイムハイストの2種類で実施しましたが、この時は全く滑らず結論は得られませんでした。
2. 大阪労山による流動分散の確保支点的の検討
 強度を高めるには流動分散から固定分散にすることが一般的ですが、『測定の結果、「予め中央確保カラビナ位置を、鉛直方向に修正する。」ことで強度的には固定分散にすることは必要ない。』と云うもので、実証することが必要と感じました。（現地でのデモはありませんでした。）
 また、セルフビレイ時の1/3システムでの引き上げ時に、最初のターンさせる部分にフリクションノットが回転しない為にATC等を組み入れていましたが、全く組み入れる必要がなく、それでいてスムーズにメインロープが滑り、確実に止まるシステムを習いました。これは早速取り入れていきたいと考えています。
3. 東京都連による新保式梱包法
 関東ブロック救助隊雪上訓練／交流集会等でも既にデモがおこなわれており、ご存知の方も多いと思います。従来のツェルトやシートでの梱包法に比べると梱包時間が短縮でき、梱包に要するカラビナ、シュリングも少なく済むことが実証されています。移動させる距離、時間によって従来の梱包法と優劣がつくものと思いますので、各会でも比較してみてください。

4. 兵庫県連によるセカンドビレー時の対処法

基本的にはオートロックの解除とその後の引き下ろしのデモが実施されました。いくつかの方法があると思いますが実際に全荷重がかかった中ででの試験を繰り返す必要があると感じています。

- 2度目の参加と云うこともあって関東ブロックの救助隊は当然として、他地域の救助隊とも顔見知りとなり、夫々の活動を率直に話し合い交流することができました。今後の神奈川での活動に役立てたいと思います。

以上

関東ブロック自然保護担当者交流集会に参加して

自然保護委員(横浜HC) 伊藤美江子

「第21回関東ブロック自然保護担当者交流集会」が10月15日(土)、16日(日)に埼玉県連主管で秩父郡長瀨町(民宿長瀨荘)にて開催されました。

集会は1都7県27名が参加し、神奈川県連から2名【萩原(藤沢山の会)、伊藤(横浜HC)]が参加しました。

第1日目は13時半から武笠埼玉労山理事長、浦添全国連盟自然保護委員長の挨拶で開会し、その後「秩父の自然(山)と武甲山」のテーマで野口埼玉県生態系保護協会秩父市部長(秩父アルペンクラブ)の講演が行われました。

講演では、秩父山地は成り立ちの時急速な隆起により地層が積み重なるのではなく立って50m毎に違う。首都圏に近い割には樹林が多く豊かな自然生態系が残されている。しかし、近年の開発とオーバーユースで絶滅危惧植物があり、一方で増えすぎた鹿による樹木の被害もある。

様々な観点で調査し、針広混合林の森作りを進めながら人工林から自然林に変える運動をしている、ということでした。

講演の後、1都7県の活動報告がありました。神奈川からは、毎年クリーンハイクを実施している。丹沢大山自然再生委員会など3つの自然保護団体の活動に参加協力していると報告しました。

他の県では、各会独自と県統一のCHをしている千葉県、CH月刊を設けて各会の山行で実施の群馬県、N02(高尾トンネルにて)調査、自然観察や講演会を多く実施の東京都など様々な状況でした。

社会状況から山梨県は「リニアモーターカー新幹線」と「富士山一周トレラン(2012年)」への懸念と東京都は高尾山のトンネル問題を取り上げていました。

今年は各県から東日本大震災の支援ボランティアの活動報告もありました。

夜の交流会では、会員が意見交換をして、秩父屋台囃子連中の演奏を聞き地元の方とも交流ができました。

2日目は、前夜にかなりの雨が振って心配しましたが、皆の思いが通じたのか雨が上がり武甲山登山が出来ました。自然観察をしながらの山行で、今年は線量計を持参している方がいて、登山口や山頂よりも中腹の箇所の数値が高かったと報告されました。

二日間参加して、各県の担当者の方々が地元のゴミをなくし、自然や山を保護再生していこうと多様な取り組みをしていることを知りました。私達が歩く登山道や山の美しさは地味な目立たない努力のお陰であることでしょう。まずは私達も、近所の山から、愛着をもって、山の自然を保護していこうではありませんか。



交流会



放射能測定

ハイキングリーダー学校/世附権現山

横浜ハイキングクラブ 柘植野悦子

10月23日、曇り、世附権現山へ読図山行に行きました。

二本杉峠までは、沢や谷、尾根と尾根が合流する地点、自分が今いる地点がどこなのかなど地形図と目の前にある地形とを照合させながら進んで行きました。前もって机上講習の時に地形図を見てシミュレーションをしておいたので目的地まで迷わず歩けると思っていました。しかし、権現山から3ヶ所のピークを通り浅瀬口を下るルートは迷いやすいと分かっていたシミュレーションしていたにもかかわらず2回ルートはずしてしまいました。

その失敗の1つは、広い尾根であったのに小まめにコンパスを見なかったからでした。コンパスを信じ小まめに確認する事が大事でコンパスが示す行き先に目標物(木etc)を決め進んでいくとルートはずしにくい事を学びました。

2つ目の失敗は、目的地に近くなりバスの時間も気になり急いだ事でした。講師の方は足の感触で人があまり入っていないと分かりルート違いだと気づきました。コンパスだけでなく経験を積む事も大事だと思いました。

この山行で地形図が読める様にならないといけないと思いました。それには、地形に対する距離や大きさ、そして傾斜の感覚が必要だと思いました。

この読図山行は、講師の方々から、大変多くの事を教えていただき、これからの山行に意義あるものになりました。ありがとうございます。

まだ紅葉がはじまりかけたばかりの静かな権現山でした。



ハイキングリーダー学校実技：八ヶ岳・天狗岳

(記：横浜こぶしの会、石渡智康)

10月1日(土)～2日(日)にかけて、八ヶ岳の天狗岳に行ってきました。受講生3名、講師4名と少人数でした。当初の計画では、赤岳に行く予定でしたが、台風15号で途中の橋が流されたので、場所を天狗岳に変更して行くことになりました。

当日は八王子駅に午前7時半に集合して、特急で茅野駅まで行き、タクシーで「渋の湯温泉」まで向かいました。そこで支度を整えて11時少し前に出発しました。登山道は石に苔が付いて滑りやすい道でした。丁度、お昼の12時には「唐沢鉱泉」と「天狗岳・中山峠」の三差路にきました。そこから30分ほど歩き、陽当たりのよい広い場所で昼食をしました。持参した林檎や梨をむいて食べ、満足して残りの道を歩き始めました。午後2時半頃には、「黒百合ヒュッテ」に到着しました。その後は、テントを設営し、夕食の準備を始めました。メニューは、豚汁でした。

受講生でメニューを決め、食糧分担をして持って行きました。暗くなる前にはなんとか夕食の準備も整い、自分たちで作ったものを自画自賛しながら、楽しくお腹を満たしました。昼間は暖かかったのですが、夜になると急に冷え込み、「黒百合ヒュッテ」の表に掛かっている温度計は5度になっていました。夜中を過ぎると風が非常に強くなり、“ゴーゴー”音をたてながら、テントが飛ばされるかと思うくらいの勢いで吹いていました。

起床時間の午前4時半でも風の勢いは収まらなかったで、西天狗岳に行く当初の計画を変更し、東天狗岳だけにしました。こういう天候だったので明るくなるまで待機し、朝食はテントの内で行動食を食べ、テントは張ったまま軽装備で、5時半頃、東天狗岳のピストンに出発しました。風は依然として強いままでしたが、しっかり防寒しながら頂上を目指しました。中山峠を右に行くと、左右が開

けました。こんな天候でしたが、視界は良く、遠く「飛騨山脈」方面の山々も見えました。7時半には東天狗岳頂上になんとかたどり着き、風がビュービュー唸る中、集合写真を撮って、そそくさと東天狗を後にしました。「黒百合ヒュッテ」には8時15分頃戻り、テントを片付けるグループと朝食を準備するグループに分かれ行動開始。夕食の残りで作ったおじやと、暖かいコーヒーで、満たされた気持ちになり、9時40分、再出発しました。先ほど通過した中山峠を今度は左に行き、「高見石小屋」を目指しました。このあたりに来ると風も弱まり、途中で上着を脱ぎながら歩くようになりました。「高見石小屋」まで1時間くらいの所に、「展望台」があり、蓼科山が北西方向に青い空をバックにくっきりと見えました。そこでコンパスと地図を使って、今見ている山を“当てる”練習をしました。12時頃「高見石小屋」に着くと、実に大勢の登山客や観光客がいて、ごった返していま

した。そこから東に30分ほど登山道を下ると「白駒池」があり、駐車場もあります。小屋の裏手には大岩がいくつも重なっており、それを登って行くと、緑に囲まれた「白駒池」が晴れ渡った空をバックに綺麗に見えました。とても素晴らしい景色でした。「高見石小屋」を午後1時10分頃出発し、山道を30分くらい行くと、大きい岩がゴロゴロある、「サイの河原」に来ました。下りだったので、石をうまく“拾って”いけば時間が稼げる場所でした。「地蔵仏」の前で小休止し、頑張って「渋の湯」を目指しました。どんどん下って行くと、沢に出ました。登山道の脇にはコケモモの実がたくさん生っている所もありました。沢を何回か渡り返し而降りて行くと、昨日出発した「渋の湯」に出て来ました。3時50分でした。「さあー温泉だ！」と思ったのですが、「渋の湯」は3時で終了とのこと・・・おとなしくタクシーに乗り込み帰途に着きました。



10.31 自然保護委員会

参加者・渡辺（相模AC）、大用（川崎HC）、磯部（地平線の会）高橋・萩原（藤沢山の会）、伊藤（横浜HC）、青柳（山ブキの会）、関根（みずなら山の会）、三上（こぶし山の会）

① 行事報告◎関東ブロック大会

10月15・16日 参加者 萩原・伊藤 埼玉県連理事長より挨拶の後、秩父長瀬の自然環境の現状について

武甲山の石灰採掘について、地元では最近やっと話題として出来るようになった。

山梨県連・・・リニアモーターカーが南アルプスの下を走るのは環境破壊につながるのではないかと、反対意見出ている。

群馬・千葉からは震災被害の状況を映像を見ながら説明

2日目・武甲山登山に19名の参加

採掘場は駅側の表に集中し、神社から登るコースは植林の杉林が終わる山頂付近にももとの石灰岩と自然林の残っている場所がある。放射ノウ測定もしました。

次回は、千葉県です。

◎ボラネットシンポジウム・・・10月29日 神奈川労山より2名 全部で24名参加

今回は魚系をテーマに外来種を採取・・・アメリカザリガニ（500匹位）その他エビ等を廃棄したり食べたりもしました。

◎丹沢大山再生シンポジウム・10月30日 労山より10名位、全部で270名の参加 学生等若い人の参加が多かった。

水質検査でお世話になっている、小林朋子先生のお話が解りやすく好評で、翌日の朝日新聞にも掲載されました。

こういったシンポジウム等の参加を各会会員の方々にも積極的に参加を勧めてほしい。

② 次回クリーンハイク実施日

5月最終日曜日の1週間前・・・2012年5月20日

③ 震災ボランティア最終打ち合わせ

神奈川県労山ボランティア隊・・・日程、注意事項・連絡事項、参加者、持ち物等の確認 各役割担当の確認

記 関根

10月事務局長会議 議事録

2011年10月11日(火) 7:20開始

司会：池上事務局次長 (敬称略)

出席者：小池(川崎労山)・砂原(川崎柴笛)・丸尾(横浜HC)・三上(横浜こぶし)・中河原(藤沢山の会)・青木(ナーゲル)・蝦名(相模AC)・藤本(みずなら)・早川(さがみ山友会)・徳田(カモの会)・神谷(雪童)・石田(地平線)・栗田(やま++)・青柳(山ブキ)・渡辺(メーグリ)・川上(おると)・中田(M&C)
理事等：三上(機関誌)・池上(事務局)・西川(記録)

【1】連絡事項(連盟ニュース10月号参照)

○ カレンダー注文10月末70部発注、11月の事務局長会議渡し。

○ 事務局長会議交通費申請。

○ 11月3日全国連盟臨時評議会、神奈川は中山会長出席。2月の全国総会に向けて個人会員制の検討、12月までに各会の意見を纏める。

○ 事務所のオープンに付いて。

現在会議等に新スポの事務所を借用。常任理事会で労山の事務所もオープンに決める。ドアに予定表を張る。3ヶ月前に申し出て書きこむ。労山以外の人も出入りする為対処法を検討中。

○ 新スポ発行の「月間かながわスポーツ」を神奈川県勤労者山岳連盟のホームページに掲載。ID：パスワードが必要。事務局長に配信済み。

○ 震災ボランティアの件

自然保護委員会が立ち上げ募集中(10月号 P3参照)。現在11名参加21名迄参加要請10月24日に参加者ミーティング。申込メールは、県連の三上氏又はTEL青柳、磯部氏迄。

【2】各会からの報告(怪我・トラブル等報告)

<川崎労山> ヒヤリハット：三つ峠で登搬の練習中ビレーがたるむ。毎月机上講習で救助、雪山等勉強会実施。

<川崎柴笛>「セルフレスキュー」を先月やる予定が雨で中止、今週の土曜日(10/15)にやる予定。15名位参加予定。

11/6(日)の救助隊主催の「セルフレスキュー」は、柴笛が担当予定なので、練習を兼ねて実施。

11/6(日)の参加をお願いします(10月号 P6参照)。
<横浜HC>会独自でファーストエイド講習会実施。

参加者：YHC 24名、AC横浜 3名。AM9:00～PM16:00迄。三角巾や怪我のシミュレーション、リアルで大変勉強になった。

<藤沢山の会>事故1件：自宅から駅に向かう時転倒。顔、膝打撲、病院通院。

10/29日公園を借り自前でセルフレスキューをする。参加者50名位 AM8:00～PM13:00

10/30日大山クリーンハイクを予定。コースの下見がまだ。

<ナーゲル>10/16日クリーンハイク幕山：倒

木が多く荒れている。ハイキングコースは可、クライミングは禁止。

<相模AC> 来月から冬山の準備を計画中。

<カモの会>9月連休集中訓練雨で中止。個別のパーティで実施(10月号P7参照)。

<雪童山の会>事故報告：9/11～19。3人パーティで北鎌尾根のコルで数メートル落下(左足を掛け右手の石がはがれ)。下山後肋骨亀裂骨折と判明。反省：技術不足。会員で意見交換、計画書は提出済み。遭対基金申請しない書類申請が面倒。

県連から：事故報告は出すのが基本。基金申請は別問題。

<地平線の会> 震災ボランティア8名参加。

遣り甲斐がある。

<やま++> 10/4～5 栗駒山。北海道を除けばNO1です。地震の影響があり、コース確認必要。

<山フキの会> 9/23～25 震災ボランティアに神奈川から5人参加(10月号 P4参照)。現地をみると参加しなくては・・・気持ちになります。

質問：(メーグリ家) ボランティアのバスは荷物置き場が在りますか？

回答：(青柳) 27人乗りです。後ろに荷物を置いて補助席に座る。補助席も夜ではないので大丈夫。

質問：費用は？

回答：(青柳) 2万円位で考えている。(交通費、食事、風呂含)詳細は連盟ニュース10月号 P3参照。

YHC1名、みずなら3名、川崎労山2名、藤沢山の会2名、川崎ハイキング1名、山フキの会1名、地平線1名 計11名

<おると>山行報告を三上さんに提出するようにします。沢中心で活動、先日水根沢で山野井さんに逢った。会員募集中。

<M&C>9月前半は雨で中止が多かった。

後半天気恵まれ楽しめた。

事務局から

現在、三上、西川、池上で手一杯です。入木田氏にお手伝い依頼。山に詳しいので心強い。
<入木田>県連に今まで携っていたが事務局は初めてなので新鮮です。

質問：(やま++) エイトノット禁止の話、会で話したが判らなかった。どうゆう内容か判らない。ロープどうしの接続ですか？

回答：(入木田) ロープの接続です。

回答：(カモの会・徳田) 私が調べた懸垂下降用ロープ結束強度試験報告を、メールで事務局長にお知らせする。

*県連の教育部で検討して連盟ニュースに載せて戴きたい。

*会議終了後入木田さんがロープの実演をしてくれた。

*支援物資有難う御座いました。先月全国の方に送りました。報告遅くなり申し訳ありません。

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎勤労者山岳会

<http://www.geocities.co.jp/kawasaki/rousanhp/>

報告：小池秀子 計43名 (男27 女16)

9/30-10/1 燕岳 (4)	10/12-13 奥念丈岳 (1)	11/12-13 搬出訓練
10/1-2 三ツ峠 (6)	10/16 鷹取山 (4)	11/19-20 岩手県復興ボランティア
10/3 奥多摩・カーネルロック (1)	10/29-30 会津駒ヶ岳 (3)	11/26-27 忘年山行
10/8-9 小仙丈岳 (3)	11/3 県連救助隊訓練・鷹取山	11/26 奥多摩・越沢バットレス
10/8-9 小仙丈岳 (4)	11/3-6 石巻復興ボランティア	
10/9-10 雲取山 (1)	11/5-6 小川山	
	11/6 鷹取山	

川崎ハイキングクラブ

http://homepage2.nifty.com/kawasaki_hc/

報告：川上勝夫 計100名 (男50 女50)

9/17-18 高妻山/戸隠 (8)	10/1-2 天狗岳/八ヶ岳 (7)	11/12 蛭ヶ岳・丹沢山
9/17 高麗山～湘南平/大磯 (7)	10/1-2 月山/東北 (5)	11/13 高尾山
9/18 金時山/箱根 (5)	10/2 高尾山～城山/高尾 (15)	11/16 日の出山
9/18 丸岳/箱根 (7)	10/5 雨飾山/火打・妙高 (4)	11/19-20 雲取山
9/18 パノラマ台/富士 (5)	10/7夜-9 三岩山/奥会津 (4)	11/19-20 塔ヶ岳
9/19 大野山/丹沢 (15)	10/8-9 御嶽山、奈良井宿/御嶽山 (25)	11/18-20 畦ヶ丸・菰釣・山中湖
9/22-25 谷川岳縦走/谷川岳 (10)	10/15-16 那須連山/那須 (5)	11/20 九鬼山
9/23 陣馬山/高尾・陣馬 (6)	10/30 パノラマ台	11/23 禿殻山
9/25-10/2 石鎚山/四国 (5)	11/6 奥多摩の昔みち	11/27 神代植物公園
9/25 小檜山/金峰山 (12)		11/27 大平山

川崎柴笛クラブ

機関紙「柴笛レポート」 <http://www.shibabue.com/page/page-1.htm>

報告：砂原浩二 計38名 (男25 女13) 平均47歳

10/1-2 八ヶ岳 (1+1)	10/8-10 源次郎尾根 (1+1)	10/8-10 赤湯一苗場山 (1)	10/29 御岳山・丹三郎屋敷ルート (8+1)
10/1-2 那須岳 (2)	10/8 御前山トラン (1+1)	10/7 湯河原幕岩 (1)	10/27 四阿山 (2)
10/2 日の出山 (1)	10/8-9 至仏山 (1+2)	10/22-23 糸魚川～駒ヶ岳 (1+1)	10/29 越沢バットレス (3)
10/2 大菩薩 (1+2)	10/8-10 明星山P6南壁左岩稜 (2)	10/23 大倉尾根 (3)	10/30 明神ヶ岳 (1+2)
10/1-2 甲斐駒・鋸 (1+1)	10/8-10 鳳凰三山 (1+1)	10/23 鷹取山 (3)	
10/2 倉戸山 (5)	10/10 甲府幕岩 (1+10)	10/23 湯河原幕岩 (1+1)	
10/2-3 笹尾根縦走 (1)	10/8-12 下廊下 (4)	10/31 鍋割山 (1)	
10/4 天王岩 (1+1)			

アルパインクラブ横浜

<http://acy.jpn.org/>

報告＝岸 直哉 計38名 (男23 : 女15) 平均 歳

10/2 鼻曲山 (1+1)	10/9 中愛別 石垣山クラック (1+2)	10/20 石垣山 (1)
10/2 櫛形山 (3)	10/10 小川山集中山行 (登攀) (13)	10/22-23 子持山獅子岩南壁 (2)
10/2 泉ヶ岳 (2)	10/13-14 明星山 P6南壁 (フリースピッツ他) (1+1)	10/23 箱根芦ノ湖西岸尾根 (1+20)
10/2 塔の岳 (1)	10/14-16 斜里岳・雌阿寒岳・ニペンツ山 (1)	10/23 丹沢・蛭ヶ岳 (1)
10/4 大雪山 (愛別岳-比布岳他) (1)	10/14-17 槍ヶ岳・北鎌尾根 (2)	10/23 塔の岳 (1)
10/8 小川山集中山行 (瑞牆山～金峰山縦走) (5)	10/15-16 八ヶ岳 (硫黄岳～赤岳～阿弥陀岳) (1)	10/23 障子岩 (2)
10/8 小川山集中山行 (登攀) (4)	10/16 塔の岳 (1)	10/27 赤岩青巖峽 (ボルダー) (1+3)
10/8-9 富士山 (1)	10/17 伊豆城山南壁 (2)	10/29 塔の岳 (1)
10/9 日光女峰山 (1)		10/29 榛名山 (1+1)
10/9 小川山集中山行 (登攀) (12)		10/29-30 赤岳～硫黄岳 (3)
		10/30 広沢寺 (1+1)

横浜ハイキングクラブ

会報「四季」 <http://yokohamahc.web.infoseek.co.jp/>

報告＝丸尾真知子 計50名 (男19 : 女31) 平均62.9歳

10/13 室内例会 (34)	10/16 武甲山 (県・19)	10/10 畦が丸 (1)	11/10 室内例会
9/30-10/1 日光男体山 (8)	10/23 世附権現山 (県・5)	10/11 千畳敷～宝剣岳山荘 (8)	11/3 大霧山
10/16 足和田山～三湖台 (8)	10/2 八ヶ岳/権現岳 (4)	10/19-21 編笠山～高見石 (2)	11/4-5 雲取山
10/23 奥沼津アルプス (16)	10/4-6 朝日連峰/大朝日岳 (2)	10/20 大洞山-三国山 (下見・2)	11/5 シダング山
10/29-30 金峰山 (9) ここまで会山行	10/8 笹子雁ヶ腹摺山 (1)	10/26 両神山 (3)	11/6 武川岳-二子山 (奥武蔵)
10/1-2 八ヶ岳/天狗岳 (県7)	10/9 武甲山 (下見・3)	10/29 苗場山 (2)	11/13 武甲山
	10/9-10 栗駒山 (5)		11/17 武山～三浦富士
			11/20 筑波山

横浜こぶしの会 会報こぶし <http://www.justmystage.com/home/smikami/index.html>
報告=三上茂 計20名(男14人 女6人) 平均 歳

10/1-2 天狗岳HCL学校	10/16 黒斑山(2)	11/10 室内例会	12/9-10 雪ト
10/7-10 森吉山-八幡平 周辺(6)	10/22-23 編笠山	11/12 読図山行	12/17-18 忘年山行
10/13 室内例会	10/25 役員会	11/22 役員会	
	11/6 HCL学校	11/26 扇山	

藤沢山の会 会報「稜線」 http://outdoor.geocities.jp/akio_saito21/
報告=中河原昭夫 計98名(男45:女53) 平均65歳

10/1 箱根伊豆・暮岩(2・岩ト)	10/15-16 奥武蔵・武甲山(1他)	10/27-28 奥秩父・大菩薩嶺(5)
10/1-2 八ヶ岳・天狗岳(1・県HL)	10/15-16 北関東・上州三峰山(1他)	10/29 セルフスキュー実技講習(52・新林公園)
10/1-2 東北・鳥海山(1・他)	10/16 上信越・谷川岳(1)	10/30 丹沢・大山グリーンハイク(39・自然保護部)
10/1-2 富士周辺・三ツ峠(2他・岩ト)	10/16 丹沢・仏果山(15・会ハイク)	11/2 運営委員会(14)
10/3 奥秩父・瑞牆山(2)	10/16-17 東北・虎毛山(1他)	11/5 芋煮会(大和・泉の森)
10/3-4 丹沢・菰釣山(3)	10/19 丹沢・大山(4・グリーンハイク下見)	11/8 機関誌印刷・発行
10/5 運営委員会(14)	10/19-20 北関東・苦土川、井戸沢(1他)	11/9 室内例会
10/6-9 北ア・奥穂高～前穂高(2)	10/22 奥多摩・棒ノ折山(1他)	11/12-13 村岡ふれあいまつり
10/7-9 上信越・中ノ岳～丹後山	10/22-23 北関東・荒船山(10)	11/16 雪山座学
10/8-9 北ア・木曾御嶽山(24・会ハイク)	10/23 丹沢・弘法山(5下見)	11/19 丹沢・鍋割山(会ハイク)
10/8-10 上信越・火打山(10)	10/23 箱根伊豆・白銀山(1)	11/20 丹沢・三ノ塔(読図実技)
10/8-10 東北・森吉山(1他)	10/24 箱根伊豆・十国峠、岩戸山(1)	11/21 入会説明会
10/11 機関誌印刷・発行(15)	10/26 北関東・日光高山、中山(2)	11/23 室内例会
10/11-12 東北・八甲田山、岩木山(1他)	10/26 室内例会(44・講座「運動生理」)	11/25 南関東・梅ヶ瀬溪谷(会ハイク)
10/12 室内例会(41)	10/27 大菩薩・笹子峠(1他)	11/27 丹沢・弘法山(会ハイク)

相模アルパインクラブ 機関紙「こだま」 <http://sagamiac.sakura.ne.jp/>
報告:水村和也 計25名(男17:女8) 平均59.92歳

10/1-2 葛城山(6)	10/8 鍋割山(1)	10/16-18 北穂高 東稜(3)	10/23 湯河原幕岩(1)
10/1 景信山～高尾山(1)	10/9 三叉路～丹沢山～塔の岳～大倉(1)	10/20-23 石鎚山 大山(3)	10/26 大岳山(2)
10/2-3 佐久周辺の岩場(2)	10/9 ヤビツ峠～塔の岳～大倉(1)	10/16 湯河原幕岩(6)	10/29-30 湯河原幕岩(5)
10/2 兜岩(7)	10/15-16 リーダー学校	10/16 小川谷読図(3)	10/26 青梅 カーネルロック(5)
10/8-10 小川山(4)	三ツ峠(変更して西湖)	10/22-23 日本山岳耐久レース(1)	10/29-30 小川山(1+1)
10/8-10 唐沢岳幕岩 大凹角(2)	10/14 広沢寺(3)	10/19 広沢寺(3)	10/27 広沢寺(5)
10/8-9 妙高山(1)		11/4-6 西岳・荒倉山(1+2)	10/29-30 古賀志(2)

みずなら山の会 <http://home.h02.itscom.net/mizunara/>
報告:藤本慶子 計39名(男25 女14)

10/15-16 裏妙義-丁須岩-三方境(4)	10/23 蔵王 前烏帽子・後烏帽子(1)	10/31 大倉-塔ノ岳-鍋割山(1)	の峰-丹沢-塔(2)
10/15-11/5 ネパール・アンナプルナ(3)	10/26 大倉-塔ノ岳(1)	11/3 三ツ峠 岩トレ(3)	11/6 県連レッキョウ(5)
10/23 ヤビツ-塔ノ岳-大倉(2)	10/28 大倉-塔ノ岳(2)	11/3-6 石巻震災ボランティア(6)	11/9 例会
10/23 大倉-丹沢山(1)	10/29-30 根子岳/四阿山(3)	11/5 鷹取 岩トレ(1+1)	11/11-12 裏妙義(8)
	10/30 広沢寺 岩トレ(7)	11/5 鍋割-熊木沢-不動	11/26 大山 読図(5)

さがみ山友会 http://www.geocities.jp/sagami_sanyukai/
報告:早川尚武 計32(男26:女4)

9/8-9 上信越 湯ノ小屋 沢川木ノ根沢大沢	北沢本谷(2)	9/24-25 北ア 岩井谷(1)	入沢(2)
9/10 上信越 米子沢(3)	9/18 甲府幕岩(2)	9/28 甲府幕岩(2)	10/8-9 越後 米子沢・八海山(1)
9/10-11 穂高連峰 屏風岩雲稜ルート(2)	9/23 谷川連峰 小出俣川・センノ沢(3)	10/1 三ツ峠 四十八滝沢(3)	10/8-10 北ア 明星山左フェース・フリースピリッツ(2)
9/11 丹沢 モロクボ沢(3)	9/23-25 南ア 奥聖ノ滝沢(2)	10/2 奥秩父 カサメリ沢(3)	10/8-10 船形山塊 大倉川・笹木沢(4)
9/11 上信越 五十沢川・下ノ滝沢(2)	9/24-25 中央ア 片桐松川(3)	10/2 谷川連峰 ゼニイレ沢(4)	10/9-10 越後 水無川・東不動沢(2)
9/18-19 帝釈山系 北岐沢～ブナ沢下降(4)	9/23-25 鬼怒川 湯沢(2)	10/2 丹沢 大滝沢マスク嵐沢(1)	10/9-10 谷川連峰 オジ
9/18 谷川連峰 大源太川	9/24-25 奥秩父 カサメリ沢・佐久の岩場(2)	10/8 大菩薩 葛野川 深	

カ沢(3)	10/17 妙高 火打山(1)	大スラブ(2)	10/30 御坂山塊 十二ヶ岳, 鷲巣岩(3)
10/16 大菩薩 笹子川・トロクボ沢(1)	10/17 上信越 仙ノ倉谷、西ゼン(2)	10/23 甲府兜岩(2)	10/30 静岡西部 天竜川・名古屋沢(1)
10/16 戸隠 戸隠山(1)	10/22 谷川連峰 檜又谷	10/29-30 奥秩父 小川山(12)	

カモの会<http://www.kamonokai.com/hp/index.html>

報告:渡辺 計51名(男33:女18)

10月01日 湯原原幕岩(2+4)	10月08日 小川山(2+2)	10月15日 三つ峠(3+15)
10月02日 小川山(5)	10月09日 小川山(1+7)	10月16日 岩菅山(1+9)
10月02日 天狗山(2+1)	10月08日 谷川岳 馬蹄形縦走(4)	10月16日 勘七ノ沢(1+3)
10月02日 日光白根山(2+1)	10月09日 中ア・中御所谷 西横川(3)	10月16日 米子沢(3)
10月01日 小川山(2)	10月10日 湯原原幕岩(2+1)	10月22日 米子沢(2+3)
10月02日 城山(1+1)	10月08日 聖岳、赤石岳縦走(8)	10月22日 ハセツネ 第19回日本山岳耐久レース(24時間以内)(1)
10月02日 スク沢左俣(4)	10月08日 立山(1+1)	10月29日 高麗山(大磯)(1)
10月08日 石割山(1+1)	10月10日 瑞牆山(1+2)	10月29日 三つ峠 マルチトレ(2)
10月08日 小川山(1)	10月10日 湯原原幕岩(4)	10月29日 御岳山・大岳山(1+20)
10月08日 早戸大滝(1)	10月10日 由布岳(2)	10月29日 御坂/三つ峠(3)
10月08日 一ノ倉沢烏帽子沢奥壁・南稜・衝立岩中央稜(3+2)	10月10日 湯原原幕岩(2+1)	
10月09日 谷川岳(1)	10月09日 苗場山(1+2)	

やま + +<http://yamaplpla.hustle.ne.jp/xoops/>

報告:栗田 彰 計16名(男11:女5) 平均51歳

10/4~5 栗駒山(2)	10/9 瑞牆山(1)	10/29 金時山~明神ヶ岳(6)	11/9 例会
10/8 伯耆大山(1)	10/12 例会	11/5 裏妙義(3)	11/30 例会
10/9 伊豆が岳(5)	10/26 例会		

山ブキの会

報告:青柳百合子 計7名(男:女7) 平均66歳

9/18 大山(蓑毛~)	10/5-6 木曾駒ヶ岳	10/29 自然再生シンポジウム
9/23 景信山	10/17 大山(ヤビツ峠~日向薬師)	11/3-6 東北震災支援ボランティア(自然委員会)
9/23~25 東北震災支援ボランティア(女性委員会)	10/23 三の塔(ヤビツ峠~大倉)	11/13 三つ峠(新婦人らくらくハイク)
9/30 弘法山~念仏山	10/26 黒川鶏冠山	
	10/28 三つ峠	

おるた!

報告:川上昌宏 計名3(男:女) 平均 歳

4/29-30 五竜岳(2)	6/12 ヤヒチ沢ノ頭周辺(1)	に右又/黄金片(1)	8/29-31 槍~北穂~奥穂~ジャンダルム~西穂(1)
5/4-5 檜洞沢・同角沢(2)	6/19 小同心クラック(2)	8/13 勘七ノ沢(2)	9/19 西ゼン(3)
5/14 悪沢(3)	7/1-3 国立登山研修所指 導者研修(1)	8/14 米子沢(2)	9/10-11 奥又白池~北穂 高岳東稜(2)
5/15 暮山(2)	7/10 マスキ嵐沢(2)	8/15 水根沢(3)	
5/21 鍋割山(1)	8/9 槍・穂高/横尾凡打	8/21 源五郎沢(3)	
6/5 一ノ倉沢・烏帽子沢奥壁・南稜(2)		8/27-29 槍ヶ岳・北鎌尾根(3)	

M & C<http://blog.mandc.moo.jp/>

報告:岡崎広士 計7名(男5:女2)

10/2 みずがき末端壁(3)	郷布岩(1+1)	10/16 暮岩(1+2)	10/30 みずがき末端壁(1+2)
10/2 暮岩(1+1)	10/9-10 小川山(2)	10/23 三つ峠(1+1)	
10/8-10 小川山、みずがき末端壁(1+3)	10/10 一ノ倉沢(1+1)	10/29-30 小川山(1+他)	10/30 広沢寺(1+2)
10/8-10 坊抱き岩、秋山	10/16 L学校(1+他)	10/29-30 湯川、小川山(1+2)	
	10/16 暮岩(1+1)		

ナマステメールニュース Vol.40 [2011/11/02]

- 1: 秋一番・国立公園のライブカメラ / インターネット自然研究所
- 2: 携帯電話から登山計画書を電子申請 / 埼玉県警察本部
- 3: 第9回溪流保護シンポジウム / 溪流保護ネットワーク・砂防ダムを考える
- 4: 南アルプスに長大トンネルを掘るべきでない / 日本自然保護協会
- 5: 特別実証区情報 / 特別実証区各地方連盟ホームページ
- 6: 地方・山系別リアルタイム雨量情報 (No. 23)
- 7: トピックス / 仮設住宅に無垢床タイルを届けよう(株)西栗倉・森の学校
- 8: 日本勤労者山岳連盟望年会のご案内 / 労山全国連盟

県連のスケジュール

11月			12月			2012年1月		
1	火		1	木		1	日	
2	水	アルパインL学校机上	2	金		2	月	
3	木	全国評議会	3	土	アルパインL学校実技	3	火	
4	金		4	日	アルパインL学校実技	4	水	
5	土		5	月	常任理事会	5	木	常任理事会
6	日	ハイキングL学校実技 救助隊セルフレスキュー	6	火		6	金	
7	月	常任理事会	7	水		7	土	
8	火	事務局長会議	8	木		8	日	
9	水		9	金		9	月	連盟news印刷
10	木		10	土		10	火	事務局長会議
11	金		11	日		11	水	アルパインL学校机上
12	土		12	月		12	木	
13	日		13	火	事務局長会議	13	金	雪崩机上講習会
14	月		14	水		14	土	救助隊訓練
15	火		15	木		15	日	救助隊訓練
16	水		16	金		16	月	
17	木	救助隊運営会	17	土		17	火	
18	金	ハイキングL学校修了式	18	日		18	水	
19	土	全国自然保護会議	19	月		19	木	
20	日	全国自然保護会議	20	火		20	金	
21	月		21	水	常任理事会	21	土	アルパインL学校実技
22	火		22	木		22	日	アルパインL学校実技
23	水		23	金		23	月	
24	木		24	土		24	火	
25	金		25	日		25	水	
26	土	全国海外登山集会	26	月	自然保護委員会	26	木	
27	日		27	火		27	金	
28	月	自然保護委員会	28	水		28	土	
29	火		29	木		29	日	
30	水	アルパインL学校机上	30	金		30	月	自然保護委員会
			31	土		31	火	

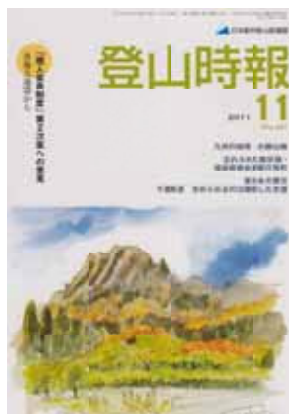
2011年度の全国的な規模の集会・会議予定

確保の基礎技術講習 12/4(相模原市)

全国自然保護担当者会議 11月19～20日(日光市)

全国海外登山集会 11月26日

全国連盟総会 2012年2月18日-19日



登山時報 11月号 目次
九州の秘境 大崩山地 塩田幸助03
上高地はどのようにして誕生し、美しい自然環境ができたのか
第14回自然保護講座 浦添嘉徳06
連載 クイズ地図読み迷人
村越真 宮内佐季子09
野鳥との出会い ヒガラ
福井壽彦 小枝琢三10
シグナル さまざまな人々と出会った一ヶ月 斉藤義孝12
忘れられた被災地・福島県南会津郡只見町 鈴木澄雄13
求められるのは継続した支援 千葉県連の取り組み 吉田哲治14
「個人会員制度」 第2次案への意見 各地方連盟から 16

連載 碧い南の島だより 雨宮節 23
「保険業法再改定法」と連対基金 斉藤義孝 24
山のファーストエイド vol.9 恵秀彦 26
JWAFクリック 28/全国連盟の活動 31
専門委員会活動報告32 /編集後記 34
インタビュー ひと 白鳥 孝さん 北原功 35
地元会員特選ミニガイド
高知・千本山と甚吉森/森田南海男
滋賀・山門水源の森/乾久子 36
ブックエンド 『針葉樹会報』ほか 倉知敬 ほか 38
会報えつらん室 海外編 藤田栄子 40
オススメ山道具 チタンマグポット500ストーブセット 笹原芳樹 42